

理学部同窓会事務局便り

No.0601

平成18(2006)年7月3日
富山大学理学部同窓会事務局
〒930-8555富山市五福3190
富山大学理学部同窓会室B104
TEL: 076-445-6143
現在の同窓生数: 6,765人

目次

1. なんと20人の参加者を得た平成18年第1回同窓会理事会(5.15)	1
2. 盛大に開催された理学部新校舎竣工記念式典・記念祝賀会(5.31)	2
3. 5年毎の同級会を兼ねた同窓会総会・記念講演会(8.12)の開催	3
4. 必要不可欠な同窓会名簿発行(H19.6)方法の変更と協力をお願い	4
5. 事務局通信	4

1. なんと20人の参加者を得た平成18年第1回同窓会理事会(5.15)

本学の外部評議員で同窓会理事のYKK副会長の北野芳則様(化8)の参加など、なんと20人以上の理事が大集合した理事会が、去る5月15日(月)の17時30分から、本学の軽食喫茶AZAMIにて開催され、今後の同窓会活動の活性化について、徹底した討論が行われ、新しい企画のいくつかが了承されました。主なものを以下に挙げます。

(1) 同窓会会報について

- ・年1回の発行とし、会報編集委員会を作り、もっと充実した内容とする。
- ・理学部の活動をPRする。表彰した学生の論文を載せる。

[企画案]

- ・活躍する同窓生を取材し、紹介(例: 起業家、教員、研究者、・・・)
- ・同窓生の現況、活躍、思い出などを掲載
- ・大学の研究室の変遷、思い出(同窓生から)
- ・学生気質の変遷、思い出
- ・退官された先生方の近況報告、写真、先生からの言葉
- ・各学年/各学科/各研究室の同窓会、会合などの開催状況、写真、報告、思い出
- ・後輩への提言
- ・同窓会主催の講演会要旨、写真、講演者紹介、同窓会主催事業報告、写真
- ・全学同窓会協議会(仮称)からの情報

(2) 同窓会ホームページ

1) 新規作成 外注、BLOG化し、同窓生からの書き込み促す

2) 更新回数 現行年1回~2回を今後は月1回以上、随時

3) 内 容 現行URL=<http://www3.u-toyama.ac.jp/alumni4/>

[今後の方針]

1. 新着情報(会員の活躍、表彰など)
2. 行事案内(同窓会主催の行事の他、理学部、大学の行事案内も掲載)、報告
3. 各支部、各学年/各学科/各研究室/同窓会有志などの同窓会会合の案内/報告
4. 同窓生の活躍、表彰などの詳細報告、アーカイブの掲載
5. 同窓生からの提供情報、話題、自慢、近況などの掲載(Blogの活用)
6. 教員、旧教員からの提供情報、話題、自慢、近況などの掲載(Blogの活用)
7. 会誌、記念誌のPDFの掲載、アーカイブの掲載
8. 訪問者リスト(Blogの活用)
9. 同窓会組織(役員、統計、会則、等)の公開
10. 連絡先
11. 個人情報の変更の通知の仕組み 等々

2. 盛大に開催された理学部新校舎竣工記念式典・記念祝賀会（5.31）

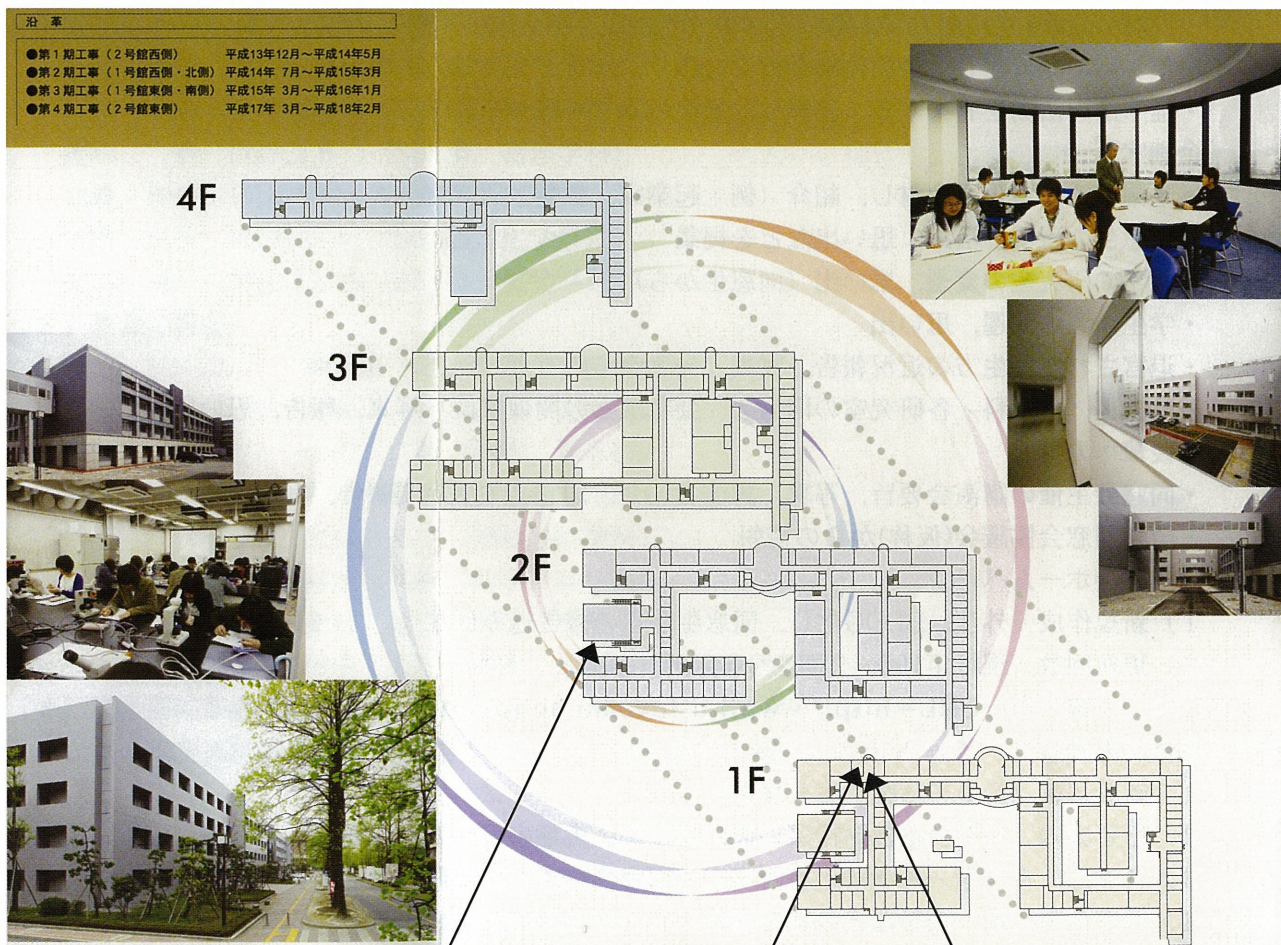
平成18年5月31日（水）の午後、理学部新校舎の竣工記念式典が正面玄関と2F多目的ホールで開催されました。



竣工式テープカットにのぞむ、左から岡部前理学部長、西頭学長、中嶋文科省文教施設企画部長代理参事官補佐、北野経営協議会委員、平井学部長、大学院生の安藤さん



記念式典で式辞を述べる平井学部長、前列左から北野芳則富山大学経営協議会外部委員、中嶋文科省参事官補佐、一人おいて西頭徳三学長



改築された校舎：写真左上から1号館南側、左中は生物学実験室、左下は1号館経済学部側から見た校舎全景、写真右上はエンタランス2Fのリフレッシュ・ルーム、右下は渡廊下から見た右中のエンタランスと2号館西側

理学部多目的ホール

理学部同窓会室
(2号館, 部屋番号B104)

図書館側通用口

3. ホーム・カミング・デーと5年毎の同級会を兼ねた同窓会総会・記念講演会（8.12）の開催

今年度はHome Coming Dayと5年毎の同級会を兼ねた理学部同窓会・記念講演会を下記のとおり開催します。なお、講演終了後に懇親会を予定しております。同級会開催予定の方は2次会をお持ち下さい。大学からは多数の教員、旧教員の方にもご参加をお願いする予定です。

同窓会会員各位には、この機会に母校を見学し、旧交を温め合うことをお勧めします。

[ホーム・カミング・デー（母校訪問日）の開催]

1. 日 時 平成18年8月12日(土) 10時から12時まで
2. 場 所 富山大学2号館2階「多目的ホール」
施設見学ツアー

[同窓会総会・記念講演会・懇親会の開催]

1. 日 時 平成18年8月12日(土) 14時から18時まで
2. 場 所 ボルファートとやま
3. 総 会 14:00～14:30
 - (1) 平成17年度の活動報告、決算報告、会計監査報告
 - (2) 平成18年度の事業計画(案)、予算(案)
 - (3) 同窓会会則の改定(案)
 - (4) その他
4. 講演会 14:45～16:15
演題「私の構造化学と振動分光学」
講師 理学部化学科教授 金坂 績 先生（第12回化学卒）
5. 懇親会 16:30～18:00（最終18:30）
6. 参加呼びかけ同級会
 - 第2回（昭和29年）卒業生、
 - 第7回（昭和34年）卒業生、世話人：吉川 和男（物理学）
 - 第12回（昭和39年）卒業生、世話人：畠山 豊正（物理学）
 - 第17回（昭和44年）卒業生、世話人：水野 透（数学）
 - 第22回（昭和49年）卒業生、世話人：水島 俊雄（物理学）
 - 第27回（昭和54年）卒業生、世話人：二宮 努（数学）
 - 第32回（昭和59年）卒業生、
 - 第37回（平成元年）卒業生、
 - 第42回（平成6年）卒業生、
 - 第47回（平成11年）卒業生
7. その他の方の2次会
駅北の「ごんべい舎（オーバード・ホール地下）」会費¥5,000を予定しております。

[要出欠通知]

どちらも出欠の通知が必要です。同封の葉書にて、お申し込み下さい。

また、同級会につきましては表記理事が世話人をお引き受けする予定です（未定）が、詳しくはホームページをご覧のうえ、下記のように出欠通知票にてご連絡下さい。

・ {第 回（ 年卒業）の同級会・その他の2次会 } に { 出席・欠席 } します。

※同級会またはその他の2次会のどちらかを選択のうえ、お申し込み願います。

4. 必要不可欠な同窓会名簿発行(H19.6)方法の変更と協力をお願い

同窓会名簿は、同窓会活動のベースになる情報ですので、名簿記載の有無に関わらず、必ず近況を同窓会宛にお知らせ願います。

今後、同窓会報も充実した内容になり、必ず欲しくなるような母校と同窓生の近況や活躍が記載されますので、発送を確実にするためにも、また、同級会を開催したくなったときも、名簿が必要不可欠となります。絶対悪用はさせません。しません。という同窓生一同の堅牢な姿勢でもって、名簿の悪用を防ぐとともに、大いに活用しましょう。

本会ではナンバリングにて配布を管理し、情報の漏洩を防ぎたいと考えています。

なお、今年度の名簿作成に当たっては、以下の通りご協力をお願いします。

- (1) 名簿の作成、発行は株式会社サルトをお願いすることにしたので、後日「株式会社サルト」から会員情報の問い合わせが来た場合は、速やかに返事を富山大学理学部同窓会宛に出すよう、ご協力をお願いします。
- (2) 名簿の発行は平成19年6月頃となります。卒業生および同窓生への発送は「株式会社サルト」が代行して行います。

5. 事務局通信

[1] 物故者

平成15年から17年にかけて、以下の方々がご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

宮野 芳雄 H17.11.4 (S36卒, 物理学科)

堀江 良郁 H17.1.8 (S29卒, 物理学科)

廣川 浩 H17.2.6 (S35卒, 物理学科)

北濃 義弘 H16.11 (S42卒, 化学科)

室澤 信子 H17 (S44卒, 化学科)

中山 明子 H15.12.19 (S52卒, 生物学科)

[2] 教員の異動

退職 H18.3.31 神阪盛一郎(教授, 生物学科)

〃 H18.3.31 高安 紀(教授, 化学科)

辞職 H18.3.31 水野 透(講師, 数学科)

新任 H17.9.1 柏木 健司(助教授, 地球科学科)

〃 H18.4.1 出口 英生(講師, 数学科)

〃 H18.4.1 村川 秀樹(助手, 数学科)

〃 H18.4.1 兼村 晋哉(助手, 物理学科)

〃 H18.4.1 田中 大祐(助手, 生物圏環境科学科)

[3] 理学部同窓会室の新設

念願の理学部同窓会室が2号館1階B104(図書館側の通用口から入ったすぐ右側)に新設されました。

これに伴い、ホーム・カミング・デーには解放しますので、ご利用下さい。

[4] 理学部同窓会Blogサイト(構築予定)のアクセス用ユーザIDとパスワード

理学部同窓会活動を活性化するためBlog(ブログ)を起ち上げる予定です。Blogサイトにアクセスされるときは次のユーザIDとパスワードを使って頂く予定です。ご了承下さい。

なお、コメントなどの書き込みはハンドル名(Handle Name)でも結構ですが、卒業年と卒業学科を必ずお書き下さい。卒業年と卒業学科のない書き込みは消去します。悪しからず。

理学部同窓会Blogアクセス用ユーザID=rigaku06 パスワード=science6

同窓生各位には、この同窓会Blogを利用して、大いにコミュニケーションをお取り下さい。